

(5-1) スポーツ振興課所管事業

1. 保健体育総務費	91
2. 保健体育施設総務費	92
3. スポーツランド施設管理費	93
4. スポーツセンター施設管理費	94
5. 市民体育館施設管理費	95
6. 武道館施設管理費	96
7. 中央公園運動広場等施設管理費	97
8. スポーツ大会	98
9. 学校体育施設開放事業	99
10. 指導者研修会・養成講習会	100
11. スポーツ団体育成事業	101
12. 生涯スポーツ活動推進事業	102
13. 東京 2020 オリンピック・パラリンピック事業	103

令和4年度 教育委員会事務の点検・評価表（令和3年度実施事業分）

事業概要

事務又は事業の名称		保健体育総務費			所管	部	教育部	
総合計画 該当施策		5 みんながキャンパスライフを楽しむまち【生涯学習・教育】 3 生涯学習社会の充実 2 生涯スポーツの普及と振興			区分	課	スポーツ振興課	
教育振興基本 計画施策名		基本目標3 生涯学習の推進 基本的施策(4) スポーツ活動の推進			区分	自治事務 ソフト事業 単独事業		
行政改革 推進項目		00 該当なし			事業の開始・終了年度			
事業 の 概 要	実施根拠となる 分野別計画		教育振興基本計画	根拠法令	スポーツ基本法第31条、野々市市スポーツ推進審議会に関する条例、スポーツ基本法第32条、野々市市スポーツ推進委員に関する規則			
	事業の対象 (誰が・誰に)		野々市市がスポーツ推進審議会委員及びスポーツ推進委員に	事業の目的	審議会委員の提言や助言、スポーツ推進委員の協力のもとに、スポーツ事業の推進と普及を図る。			
事業 の 指 標	事業の内容		スポーツ推進審議会の開催。 スポーツ事業の推進を図るために、スポーツ推進委員の委嘱を行う。	令和3年度活動実績	・スポーツ推進審議会委員の委嘱及び審議会の開催 ・スポーツ推進委員の委嘱 ・各種団体への負担金			
	種別		指標の名称	単位	最終目標値	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業 の 指 標	成果指標		数値指標の設定になじまない。	—	—	—	—	—
事業 の コ スト	区分		令和2年度		令和3年度		令和4年度予算	
	事業費	財源内訳	国庫支出金 (千円)	0	0	0	0	0
			県支出金 (千円)	0	0	0	0	0
			地方債 (千円)	0	0	0	0	0
			その他 (千円)	0	0	0	0	0
			一般財源 (千円)	5,091	3,032	3,032	3,118	3,118
			事業費計 (千円)	5,091	3,032	3,032	3,118	3,118

実施計画

年度 計 画	区分		令和5年度	令和6年度	令和7年度
	今後3箇年の展開		→	→	→
	実施計画 (今後3箇年の活動内容)		審議会の継続 ・スポーツ推進委員の継続 ・スポーツ推進計画に基づく事業の継続	審議会の継続 ・スポーツ推進委員の継続 ・スポーツ推進計画に基づく事業の継続	審議会の継続 ・スポーツ推進委員の継続 ・スポーツ推進計画に基づく事業の継続

1次評価

1次 評価	前年度 1次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善 C 継続 D 縮小 E 終了・完了（今年度中） F 統合（今年度中） G 廃止（今年度中）	理由	・スポーツ推進審議会の意見などをスポーツ振興事業の推進に活かすよう努める。 ・スポーツ推進委員の積極的な研修会等への参加を促し、他市町での先進的事例、取り組みなどを参考に、本市における生涯スポーツ事業の推進に努める。
	C	C			
改善 点	今後の改善事項 (ニーズ・課題等)		他市町での先進的事例等の調査を速やかに行う必要がある。		

令和 4 年度 教育委員会事務の点検・評価表（令和 3 年度実施事業分）

事業概要

事務又は事業の名称		保健体育施設総務費			所管	部	教育部
総合計画 該当施策		5 みんながキャンパスライフを楽しむまち【生涯学習・教育】 3 生涯学習社会の充実 2 生涯スポーツの普及と振興			区分	課	スポーツ振興課
教育振興基本 計画施策名		基本目標3 生涯学習の推進 基本的施策(4) スポーツ活動の推進			区分	自治事務 ハード・ソフト事業 単独事業	
行政改革 推進項目		00 該当なし			事業の開始・終了年度	事業開始	** 年度
実施根拠となる 分野別計画		教育振興基本法	根拠法令	スポーツ基本法 第12条			
事業の対象 (誰が・誰に)		野々市市が市民に	事業の目的	市の管理するスポーツ施設を安全快適なものとして、保全管理の徹底と効率的な活用に努める。			
事業の内容		・市内スポーツ施設の維持・管理及び改修等事業。	令和3年度活動実績	中央公園テニスコート補修工事、スポーツランドさわやかホール外壁改修工事			
事業の指標	種別	指標の名称	単位	最終目標値	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	成果指標	施設の利用人數	人	350,000	219,109	200,108	320,000
事業のコスト	区分		令和2年度		令和3年度		令和4年度予算
	財源内訳	国庫支出金 (千円)		0		0	0
		県支出金 (千円)		0		0	0
		地方債 (千円)		0		8,100	0
		その他 (千円)	12,780		12,983		24,500
		一般財源 (千円)	38,137		45,519		27,027
		事業費計 (千円)	50,917		58,502		51,527

実施計画

年度 計画	区分		令和5年度	令和6年度	令和7年度
	今後3箇年の展開		↑	↑	↑
	実施計画 (今後3箇年の活動内容)		体育施設の計画的な維持管理 市体育施設整備実施計画の推進	体育施設の計画的な維持管理 市体育施設整備実施計画の推進	体育施設の計画的な維持管理 市体育施設整備実施計画の推進

1 次評価

1 次 評価	前年度 1次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善 C 継続 D 縮小 E 終了・完了（今年度中） F 統合（今年度中） G 廃止（今年度中）	理由	利用者の快適な利用に配慮しながら適正で安全な維持管理に努める。
	C	C			
改善点	今後の改善事項 (ニーズ・課題等)		安全で快適な施設とするため市体育施設整備実施計画及び市公共施設個別施設計画に基づいた施設の整備を実施する。		

令和 4 年度 教育委員会事務の点検・評価表（令和 3 年度実施事業分）

事業概要

事務又は事業の名称		スポーツランド施設管理費			所管	部	教育部
					課	スポーツ振興課	
総合計画 該当施策		5 みんながキャンパスライフを楽しむまち【生涯学習・教育】 3 生涯学習社会の充実 2 生涯スポーツの普及と振興			区分	自治事務 ハード事業 単独事業	
教育振興基本 計画施策名		基本目標3 生涯学習の推進 基本的施策(4) スポーツ活動の推進					
行政改革 推進項目		00 該当なし				事業の開始・終了年度	
事業 の 概 要	実施根拠となる 分野別計画		教育振興基本法	根拠法令	スポーツ基本法 第12条		
	事業の対象 (誰が・誰に)		野々市市が市民に	事業の目的	市直営による安全快適な施設とし、保全管理の徹底と効率的な活用を図る。		
事業の内容		施設の維持・管理	令和3年度活動実績	・施設管理業務委託（受付・管理） ・温水ボイラ一点検整備業務委託 ・ブルル過装置及びポンプ保守点検業務委託 外			
事業 の 指 標	種別	指標の名称	単位	最終目標値	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	成果指標	数値指標の設定になじまない。	—	—	—	—	—
事業 の コ スト	区分		令和2年度		令和3年度		令和4年度予算
	財源内訳	国庫支出金 (千円)	0	0	0	0	
事業費		県支出金 (千円)	0	0	0	0	
		地方債 (千円)	0	0	0	0	
		その他 (千円)	0	0	0	0	
		一般財源 (千円)	30,022	33,684	33,684	42,851	
		事業費計 (千円)	30,022	33,684	33,684	42,851	

実施計画

年度 計 画	区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	今後3箇年の展開	→	→	→
	実施計画 (今後3箇年の活動内容)	施設の計画的な維持管理	施設の計画的な維持管理	施設の計画的な維持管理

1 次評価

1 次 評 価	前年度 1 次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善 C 継続 D 縮小 E 終了・完了（今年度中） F 統合（今年度中） G 廃止（今年度中）	理由	利用者の快適な利用に配慮しながら適正で安全な維持管理に努める。
	C	C			
改善 点	今後の改善事項 (ニーズ・課題等)		費用対効果の見極めが難しい。		

令和 4 年度 教育委員会事務の点検・評価表（令和 3 年度実施事業分）

事業概要

事務又は事業の名称		スポーツセンター施設管理費			所管	部	教育部		
総合計画 該当施策		5 みんながキャンパスライフを楽しむまち【生涯学習・教育】 3 生涯学習社会の充実 2 生涯スポーツの普及と振興			区分	課	スポーツ振興課		
教育振興基本 計画施策名		基本目標3 生涯学習の推進 基本的施策(4) スポーツ活動の推進			自治事務				
行政改革 推進項目		00 該当なし			事業の開始・終了年度				
事業 の 概 要	実施根拠となる 分野別計画	教育振興基本法	根拠法令	スポーツ基本法 第12条					
	事業の対象 (誰が・誰に)	野々市市が市民に	事業の目的	市直営による安全快適な施設とし、保全管理の徹底と効率的な活用を図る					
事業 の 指 標	事業の内容	施設の維持・管理	令和3年度活動実績	・施設管理業務委託（受付・管理） ・トレーニングマシン保守点検業務委託 外					
	種別	指標の名称	単位	最終目標値	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
事業 の 指 標	成果指標	数値指標の設定になじまない。	—	—	—	—	—		
	事業費	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度予算				
事業 の コ スト	財源内訳	国庫支出金 (千円)	0	0	0				
		県支出金 (千円)	0	0	0				
		地方債 (千円)	0	0	0				
		その他 (千円)	0	0	0				
		一般財源 (千円)	9,240	9,602	9,822				
		事業費計 (千円)	9,240	9,602	9,822				

実施計画

年度 計 画	区分		令和5年度	令和6年度	令和7年度
	今後3箇年の展開		→	→	→
	実施計画 (今後3箇年の活動内容)		施設の計画的な維持管理	施設の計画的な維持管理	施設の計画的な維持管理

1 次評価

1 次 評 価	前年度 1 次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善 C 継続 D 縮小 E 終了・完了（今年度中） F 統合（今年度中） G 廃止（今年度中）	理由	利用者の快適な利用に配慮しながら適正で安全な維持管理に努める。
	C	C			
改善 点	今後の改善事項 (ニーズ・課題等)		費用対効果の見極めが難しい。		

令和 4 年度 教育委員会事務の点検・評価表（令和 3 年度実施事業分）

事業概要

事務又は事業の名称		市民体育館施設管理費			所管	部	教育部		
総合計画 該当施策		5 みんながキャンパスライフを楽しむまち【生涯学習・教育】 3 生涯学習社会の充実 2 生涯スポーツの普及と振興			区分	課	スポーツ振興課		
教育振興基本 計画施策名		基本目標3 生涯学習の推進 基本的施策(4) スポーツ活動の推進			自治事務				
行政改革 推進項目		00 該当なし			事業の開始・終了年度				
事業 の 概 要	実施根拠となる 分野別計画	教育振興基本法	根拠法令	スポーツ基本法 第12条					
	事業の対象 (誰が・誰に)	野々市市が市民に	事業の目的	市直営による安全快適な施設とし、保全管理の徹底と効率的な活用を図る					
事業 の 指 標	事業の内容	施設の維持・管理	令和3年度活動実績	・施設管理業務委託（受付・管理） ・トレーニングマシン保守点検業務委託 外					
	種別	指標の名称	単位	最終目標値	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
事業 の 指 標	成果指標	数値指標の設定になじまない。	—	—	—	—	—		
	事業費	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度予算				
事業 の コ スト	財 源 内 訳	国庫支出金 (千円)	0	0	0				
		県支出金 (千円)	0	0	0				
		地方債 (千円)	0	0	0				
		その他 (千円)	0	0	0				
		一般財源 (千円)	15,294	15,751	16,198				
		事業費計 (千円)	15,294	15,751	16,198				

実施計画

年度 計 画	区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	今後3箇年の展開	→	→	→
	実施計画 (今後3箇年の活動内容)	施設の計画的な維持管理	施設の計画的な維持管理	施設の計画的な維持管理

1 次評価

1 次 評 価	前年度 1 次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善 C 継続 D 縮小 E 終了・完了（今年度中） F 統合（今年度中） G 廃止（今年度中）	理由	利用者の快適な利用に配慮しながら適正で安全な維持管理に努める。
	C	C			
改善 点	今後の改善事項 (ニーズ・課題等)		費用対効果の見極めが難しい。		

令和 4 年度 教育委員会事務の点検・評価表（令和 3 年度実施事業分）

事業概要

事務又は事業の名称		武道館施設管理費			所管	部	教育部		
総合計画 該当施策		5 みんながキャンパスライフを楽しむまち【生涯学習・教育】 3 生涯学習社会の充実 2 生涯スポーツの普及と振興			区分	課	スポーツ振興課		
教育振興基本 計画施策名		基本目標3 生涯学習の推進 基本的施策(4) スポーツ活動の推進			自治事務				
行政改革 推進項目		00 該当なし			事業の開始・終了年度				
事業 の 概 要	実施根拠となる 分野別計画	教育振興基本法	根拠法令	スポーツ基本法 第12条					
	事業の対象 (誰が・誰に)	野々市市が市民に	事業の目的	市直営による安全快適な施設とし、保全管理の徹底と効率的な活用を図る。					
事業 の 指 標	事業の内容	施設の維持・管理	令和3年度活動実績	・施設管理業務委託（受付・管理） ・消防用設備保守点検業務委託 外					
	種別	指標の名称	単位	最終目標値	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
事業 の 指 標	成果指標	数値指標の設定になじまない。	—	—	—	—	—		
	区分	令和2年度	令和3年度		令和4年度予算				
事業 の コ スト	財源内訳	国庫支出金 (千円)	0	0	0	0	0		
		県支出金 (千円)	0	0	0	0	0		
		地方債 (千円)	0	0	0	0	0		
		その他 (千円)	0	0	0	0	0		
		一般財源 (千円)	2,134	2,126	2,126	2,724	2,724		
		事業費計 (千円)	2,134	2,126	2,126	2,724	2,724		

実施計画

年度 計 画	区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	今後3箇年の展開	→	→	→
	実施計画 (今後3箇年の活動内容)	施設の計画的な維持管理	施設の計画的な維持管理	施設の計画的な維持管理

1 次評価

1 次 評 価	前年度 1 次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善 C 継続 D 縮小 E 終了・完了（今年度中） F 統合（今年度中） G 廃止（今年度中）	理由	利用者の快適な利用に配慮しながら適正で安全な維持管理に努める。
	C	C			
改善 点	今後の改善事項 (ニーズ・課題等)		費用対効果の見極めが難しい。		

令和 4 年度 教育委員会事務の点検・評価表（令和 3 年度実施事業分）

事業概要

事務又は事業の名称		中央公園運動広場等施設管理費			所管	部	教育部	
総合計画 該当施策		5 みんながキャンパスライフを楽しむまち【生涯学習・教育】 3 生涯学習社会の充実 2 生涯スポーツの普及と振興			区分	課	スポーツ振興課	
教育振興基本 計画施策名		基本目標3 生涯学習の推進 基本的施策(4) スポーツ活動の推進			自治事務			
行政改革 推進項目		00 該当なし			ハード事業			
事業の概要		単独事業			事業の開始・終了年度			
					事業開始	**	年度	
					事業終了	**	年度	
実施根拠となる分野別計画		教育振興基本法	根拠法令	スポーツ基本法 第12条				
事業の対象 (誰が・誰に)		野々市市が市民に	事業の目的	市直営による安全快適な施設とし、保全管理の徹底と効率的な活用を図る。				
事業の内容		施設の維持・管理	令和 3 年度活動実績	・市民野球場夜間照明設備電光表示装置点検業務委託 ・市民野球場グラウンド整備清掃業務委託 外				
事業の指標		種別	指標の名称	単位	最終目標値	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
		成果指標		数値指標の設定になじまない。	—	—	—	—
事業のコスト		区分	令和 2 年度	令和 3 年度		令和 4 年度予算		
事業費	財源内訳	国庫支出金 (千円)	0	0		0		
		県支出金 (千円)	0	0		0		
		地方債 (千円)	0	0		0		
		その他 (千円)	0	0		0		
		一般財源 (千円)	2,957	2,812		3,059		
		事業費計 (千円)	2,957	2,812		3,059		

実施計画

年度計画	区分	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	今後3箇年の展開	→	→	→
	実施計画 (今後3箇年の活動内容)	施設の計画的な維持管理	施設の計画的な維持管理	施設の計画的な維持管理

1 次評価

1 次評価	前年度 1 次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善 C 継続 D 縮小 E 終了・完了（今年度中） F 統合（今年度中） G 廃止（今年度中）	理由	利用者が快適に利用できるよう配慮しながら適正で安全な維持管理に努める。
	C	C			
改善点	今後の改善事項 (ニーズ・課題等)		費用対効果の見極めが難しい。		

令和 4 年度 教育委員会事務の点検・評価表（令和 3 年度実施事業分）

事業概要

事務又は事業の名称		スポーツ大会			所管	部	教育部
事業の概要	総合計画 該当施策	5 みんながキャンパスライフを楽しむまち【生涯学習・教育】 3 生涯学習社会の充実 2 生涯スポーツの普及と振興			区分	スポーツ振興課	
	教育振興基本 計画施策名	基本目標3 生涯学習の推進 基本的施策(4) スポーツ活動の推進				自治事務 ソフト事業 単独事業	
	行政改革 推進項目	00 該当なし				事業の開始・終了年度	
	実施根拠となる 分野別計画	教育振興基本計画		根拠法令	スポーツ基本法第22条第1項		
	事業の対象 (誰が・誰に)	野々市市が市内在住もしくは市内勤務・通学の中学生以上の人々		事業の目的	ニュースポーツに親しむことによって、運動不足の解消と健康増進を図るとともに、市民のコミュニケーションを深めることを目的とする。		
	事業の内容	市スポーツ推進委員が中心となって普及しているトリプルソフトバレーの大会。 4~5人1チームで、各チーム予選3試合を行い、上位チームで順位決定戦を行う。		令和3年度活動実績	・第13回野々市市トリプルソフトバレー大会（新型コロナウイルス感染症の影響で中止）		
	種別	指標の名称		単位	最終目標値	令和2年度	令和3年度
事業の指標	成果指標	トリプルソフトバレー大会		人	160	55	0
							100
事業のコスト	事業費	区分		令和2年度		令和3年度	
		国庫支出金 (千円)		0		0	0
		県支出金 (千円)		0		0	0
		地方債 (千円)		0		0	0
		その他 (千円)		7		0	10
		一般財源 (千円)		57		3	60
		事業費計 (千円)		64		3	70

実施計画

年度計画	区分		令和5年度	令和6年度	令和7年度
	今後3箇年の展開		→	→	→
	実施計画 (今後3箇年の活動内容)		トリプルソフトバレー大会もしくは新たなニュースポーツ大会の開催。 また、新たな種目の普及に努める。	トリプルソフトバレー大会もしくは新たなニュースポーツ大会の開催。 また、新たな種目の普及に努める。	トリプルソフトバレー大会もしくは新たなニュースポーツ大会の開催。 また、新たな種目の普及に努める。

1 次評価

1次評価	前年度 1次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善 C 継続 D 縮小 E 終了・完了（今年度中） F 統合（今年度中） G 廃止（今年度中）	理由	トリプルソフトバレーに加え、「いつでも」「どこでも」「誰でも」「いつまでも」市民がより気軽に取り組むことのできるニュースポーツの研究・普及を行う。
	B	B			
改善点	今後の改善事項 (ニーズ・課題等)		大会を実施するにふさわしいニュースポーツの選択が難しい。		

令和 4 年度 教育委員会事務の点検・評価表（令和 3 年度実施事業分）

事業概要

事務又は事業の名称		学校体育施設開放事業			所管	部	教育部
					課	スポーツ振興課	
総合計画 該当施策		5 みんながキャンパスライフを楽しむまち【生涯学習・教育】 3 生涯学習社会の充実 2 生涯スポーツの普及と振興			区分	自治事務 ソフト事業 単独事業	
教育振興基本 計画施策名		基本目標3 生涯学習の推進 基本的施策(4) スポーツ活動の推進					
行政改革 推進項目		00 該当なし				事業の開始・終了年度	
事業 の 概 要	実施根拠となる 分野別計画		教育振興基本計画	根拠法令	スポーツ基本法第13条第1項 野々市市立学校の施設の開放に関する規則		
	事業の対象 (誰が・誰に)		野々市市が市スポーツクラブ会員及び市スポーツ少年団、市体育協会加盟団体に	事業の目的	学校体育施設を学校教育に支障のない範囲で開放し市民のスポーツ活動の振興を図る。		
事業の内容		学校開放運営委員会を設け、市内 7 校の教員及び学校利用団体代表者による開放運営委員会議を開催し、小・中学校の屋内体育館及び屋外運動場（体育館 6、運動場 7）の開放を行っている。		令和 3 年度活動実績	・学校体育施設開放運営委員会 ・学校体育施設開放指導員打合せ会（書面送付にて）		
事業 の 指 標	種別	指標の名称	単位	最終目標値	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
	成果指標	学校体育施設利用者	人	88,000	68,947	76,560	82,000
事業 の コ スト	学校開放件数	件	3,000	2,865	3,065	3,200	
	区分	令和 2 年度	令和 3 年度		令和 4 年度予算		
事業費	国庫支出金 (千円)		0		0		0
	県支出金 (千円)		0		0		0
	地方債 (千円)		0		0		0
	その他 (千円)		0		0		0
	一般財源 (千円)		894		870		984
	事業費計 (千円)		894		870		984

実施計画

年度 計 画	区分	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	今後3箇年の展開	→	→	→
	実施計画 (今後3箇年の活動内容)	学校体育施設開放運営委員会 学校体育施設開放指導員打合せ会	学校体育施設開放運営委員会 学校体育施設開放指導員打合せ会	学校体育施設開放運営委員会 学校体育施設開放指導員打合せ会

1 次評価

1 次 評価	前年度 1 次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善 C 継続 D 縮小 E 終了・完了（今年度中） F 統合（今年度中） G 廃止（今年度中）	理由	施設の利用状況を的確に把握し、利用促進に努める。
	C	C			
改善 点	今後の改善事項 (ニーズ・課題等)		学校体育施設には若干の空きがあるので、市民への適切な情報提供を心掛ける。		

令和 4 年度 教育委員会事務の点検・評価表（令和 3 年度実施事業分）

事業概要

事務又は事業の名称		指導者研修会・養成講習会			所管	部	教育部
					課	スポーツ振興課	
総合計画 該当施策		5 みんながキャンパスライフを楽しむまち【生涯学習・教育】 4 文化・スポーツ活動の充実 2 スポーツ団体の育成と体育施設の整備			区分	自治事務 ソフト事業 単独事業	
教育振興基本 計画施策名		基本目標3 生涯学習の推進 基本的施策(4) スポーツ活動の推進					
行政改革 推進項目		00 該当なし				事業の開始・終了年度	
事業 の 概 要	実施根拠となる 分野別計画		教育振興基本計画	根拠法令	スポーツ基本法第11条、第14条		
	事業の対象 (誰が・誰に)		野々市市が市スポーツ推進委員、市スポーツクラブ員、市スポーツ少年団指導者・保護者、市体育協会員、市民及び市内勤務の人に	事業の目的	指導者を育成し、その指導者を中心として広く市民に安全で楽しくスポーツに親しむ機会を提供する。		
事業の内容		・市スポーツ推進委員の各種研修会への派遣 ・スポーツ講習会の開催		令和3年度活動実績	・石川県スポーツ推進委員研修会 ・応急手当講習会 ・スポーツ栄養学講座		
事業 の 指 標	種別	指標の名称	単位	最終目標値	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	成果指標	市スポーツ推進委員の研修会参加人数	人	70	16	22	60
		スポーツ講習会参加人数	人	60	15	39	60
事業 の コ スト	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度予算			
	事業費	国庫支出金 (千円)	0	0	0		
		県支出金 (千円)	0	0	0		
		地方債 (千円)	0	0	0		
		その他 (千円)	0	0	0		
		一般財源 (千円)	97	90	177		
		事業費計 (千円)	97	90	177		

実施計画

年度 計 画	区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	今後3箇年の展開	→	→	→
	実施計画 (今後3箇年の活動内容)	引き続き研修会等を通じて指導者の育成に努め、市民への実技指導に反映させる。	引き続き研修会等を通じて指導者の育成に努め、市民への実技指導に反映させる。	引き続き研修会等を通じて指導者の育成に努め、市民への実技指導に反映させる。

1 次評価

1 次 評 価	前年度 1 次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善 C 継続 D 縮小 E 終了・完了（今年度中） F 統合（今年度中） G 廃止（今年度中）	理由	石川県スポーツ推進委員研修会等へのスポーツ推進委員の派遣を通じて、スポーツ推進委員としての指導力の向上に努め、ニュースポーツ体験会をはじめとした市民対象の事業に活かす。また、スポーツ活動を安全に行ってもらうために、スポーツクラブ関係者を対象とした応急手当講習会を内容を検討しながら、引き続き実施する。
	C	C			
改善 点	今後の改善事項 (ニーズ・課題等)		新型コロナウイルスの影響で研修会の開催自体が少なくなっていますが、成果指標を達成することができない。		

令和4年度 教育委員会事務の点検・評価表（令和3年度実施事業分）

事業概要

事務又は事業の名称		スポーツ団体育成事業			所管	部	教育部
					課	スポーツ振興課	
総合計画 該当施策		5 みんながキャンパスライフを楽しむまち【生涯学習・教育】 4 文化・スポーツ活動の充実 2 スポーツ団体の育成と体育施設の整備			区分	自治事務 ソフト事業 単独事業	
教育振興基本 計画施策名		基本目標3 生涯学習の推進 基本的施策(4) スポーツ活動の推進					
行政改革 推進項目		00 該当なし				事業の開始・終了年度	
事業 の 概 要	実施根拠となる 分野別計画		教育振興基本計画	根拠法令	スポーツ基本法第22条、第34条		
	事業の対象 (誰が・誰に)		野々市市が市民および体育協会並びにスポーツ少年団等に	事業の目的	市民の健康増進とスポーツ事業の推進を図る。		
事業の内容		・各種全国大会等に出場する選手への激励費の支給 ・小学生相撲大会、さわやかスポーツフェスティバル、野々市じょんかからの里マラソン大会各実行委員会への委託事業 ・体育協会、スポーツ少年団等への補助金の支給等		令和3年度活動実績	・全国大会出場選手への激励費の支給 ・体育協会、スポーツ少年団への補助金の支給		
事業 の 指 標	種別	指標の名称	単位	最終目標値	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	成果指標	野々市じょんかからの里マラソン大会の参加者	人	1,600	0 (中止)	0 (中止)	1,100
事業 の コ スト	区分		令和2年度		令和3年度		令和4年度予算
	財 源 内 訳	国庫支出金 (千円)		0		0	0
		県支出金 (千円)		0		0	0
		地方債 (千円)		0		0	0
		その他 (千円)		0		0	0
		一般財源 (千円)		6,394		6,628	15,800
	事業費計 (千円)			6,394		6,628	15,800

実施計画

年度 計 画	区分		令和5年度	令和6年度	令和7年度
	今後3箇年の展開		→	→	→
	実施計画 (今後3箇年の活動内容)		• 国際大会、国体等に参加出場する選手に激励費を支給する。 • 野々市じょんかからの里マラソン大会等各実行委員会委託事業。 • 各団体の補助事業 (団体事務局への指導・助言等) • 国際大会、国体等に参加出場する選手に激励費を支給する。 • 野々市じょんかからの里マラソン大会等各実行委員会委託事業。 • 各団体の補助事業 (団体事務局への指導・助言等)		

1次評価

1次 評価	前年度 1次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善 C 継続 D 縮小 E 終了・完了 (今年度中) F 統合 (今年度中) G 廃止 (今年度中)	理由	体育協会、スポーツ少年団の主体的な運営を図るため、それぞれの団体の在り方を検討する。
	C	B			
改善 点	今後の改善事項 (ニーズ・課題等)		マラソン大会等、参加者の増加を図る。		

令和 4 年度 教育委員会事務の点検・評価表（令和 3 年度実施事業分）

事業概要

事務又は事業の名称		生涯スポーツ活動推進事業			所管	部	教育部
					課	スポーツ振興課	
総合計画 該当施策		5 みんながキャンパスライフを楽しむまち【生涯学習・教育】 3 生涯学習社会の充実 2 生涯スポーツの普及と振興			区分	自治事務 ソフト事業 単独事業	
教育振興基本 計画施策名		基本目標3 生涯学習の推進 基本的施策(4) スポーツ活動の推進					
行政改革 推進項目		00 該当なし				事業の開始・終了年度	
事業 の 概 要	実施根拠となる 分野別計画		教育振興基本計画	根拠法令	スポーツ基本法第22条		
	事業の対象 (誰が・誰に)		野々市市が市民に	事業の目的	市民各層のニーズを勘案したスポーツ教室を開催することにより、健康を増し体力向上を図るとともにスポーツ人口の拡大を図り活力あふれる地域づくりを目指す。		
事業の内容		<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者健康クラブの活動補助 ・体力・運動能力調査の実施 ・エアロビック教室の開催 ・ニューススポーツ体験会の実施 ・スポーツガイドのいのいちの発行 		令和3年度活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・各種事業の実施 ・スポーツガイドのいのいちの発行 		
事業 の 指 標	種別	指標の名称	単位	最終目標値	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	成果指標	高齢者スポーツ活動参加者数	人	1,500	2,000	723	2,500
事業 の コ スト	区分		令和2年度		令和3年度		令和4年度予算
	財 源 内 訳	国庫支出金 (千円)	0		0		0
		県支出金 (千円)	0		0		0
		地方債 (千円)	0		0		0
		その他 (千円)	0		0		0
		一般財源 (千円)	298		425		403
		事業費計 (千円)	298		425		403

実施計画

年度 計 画	区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	今後3箇年の展開	→	→	→
	実施計画 (今後3箇年の活動内容)	体力テスト、ニューススポーツ体験会の実施。	体力テスト、ニューススポーツ体験会の実施。	体力テスト、ニューススポーツ体験会の実施。

1 次評価

1 次 評 価	前年度 1 次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善 C 継続 D 縮小 E 終了・完了（今年度中） F 統合（今年度中） G 廃止（今年度中）	理由	エアロビック普及事業については引き続きエアロビック連盟に委託する。 また、市民のニーズに合ったニューススポーツ等を研究し、スポーツ教室に活かすとともに、「いつでも」「どこでも」「誰でも」「いつまでも」市民が取り組むことができるスポーツ活動の実施を目指す。
	C	C			
改善 点	今後の改善事項 (ニーズ・課題等)		市民が誰でも参加できる事業について、工夫し開催する必要がある。		

令和4年度 教育委員会事務の点検・評価表（令和3年度実施事業分）

事業概要

事務又は事業の名称		東京2020オリンピック・パラリンピック事業			所管	部	教育部
					課	スポーツ振興課	
総合計画 該当施策		5 みんながキャンパスライフを楽しむまち【生涯学習・教育】 3 生涯学習社会の充実 2 生涯スポーツの普及と振興			区分	自治事務 ソフト事業 補助事業	
教育振興基本 計画施策名		基本目標3 生涯学習の推進 基本的施策(4) スポーツ活動の推進					
行政改革 推進項目		00 該当なし				事業の開始・終了年度	
事業 の 概 要	実施根拠となる 分野別計画		該当なし	根拠法令	該当なし		
	事業の対象 (誰が・誰に)		野々市市が市民に	事業の目的	聖火リレーをはじめとした東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業を進めることで市民のスポーツへの関心を高め、スポーツ人口の拡大を図り、活力あふれる地域づくりを目指す。		
事業の内容		・東京2020オリンピック聖火リレー ・東京2020パラリンピック聖火フェスティバル		令和3年度活動実績	・東京2020オリンピックトーチキスリレー ・東京2020パラリンピック聖火フェスティバル ・オリンピック・パラリンピック聖火リレートーチ、聖火ランナーウニフォームの展示		
事業 の 指 標	種別	指標の名称	単位	最終目標値	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	成果指標		—	—	—	—	—
事業 の コ スト	区分		令和2年度		令和3年度		令和4年度予算
	事業費	国庫支出金 (千円)	—	0	—	0	0
		県支出金 (千円)	—	0	—	0	0
		地方債 (千円)	—	0	—	0	0
		その他 (千円)	—	0	—	0	0
		一般財源 (千円)	51	—	2,410	—	0
	事業費計 (千円)		51	—	2,410	—	0

実施計画

年度 計 画	区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	今後3箇年の展開	—	—	—
	実施計画 (今後3箇年の活動内容)	—	—	—

1次評価

1次 評価	前年度 1次評価	次年度の方 向性	A 拡大・重点化 B 改善 C 継続 D 縮小 E 終了・完了（今年度中） F 統合（今年度中） G 廃止（今年度中）	理由	—
	E	—			
改善 点	今後の改善事項 (ニーズ・課題等)		—		—

・(5-2) 学識経験者からの意見

スポーツを「する」だけではなく、「みる」、「ささえる」スポーツ参画人口の拡大を図ることが、元気なまちづくりにつながると考えます。こうした観点からの各種スポーツイベント等の更なる充実に期待します。

選手の発掘や競技力向上に向けた取組みにより、県民スポーツ大会への参加競技人口を増やし、競技力の向上を図ってください。

市内のスポーツ施設は多くの市民が利用するため、そのニーズの把握に努め、トレーニング機器等の更新・充実をお願いします。

スポーツ施設や学校体育施設を多くの市民が利用していることは、適切な運営の成果であると思います。今後も利用状況の的確な把握とともに、更なる有効活用と市民が快適に利用できるよう配慮を求める

・(5-3) 今後の方針

- ① スポーツ基本法に基づき、スポーツを「する」「みる」「ささえる」スポーツ参画人口の拡大と、そのための人材育成やスポーツイベントの充実に向けた取り組みを推進します。
- ② 関係団体と連携し、選手の発掘や競技力向上に向けた取り組みを行うことにより、県民スポーツ大会の参加競技人口の増加及び競技力の向上を図ります。
- ③ 公共施設個別施設計画及び市体育施設整備実施計画に基づき、適切な施設の整備及び管理に努めます。
- ④ スポーツ施設及び学校体育施設開放の的確な利用状況の把握に努め、市民の快適な利用推進を図ります。

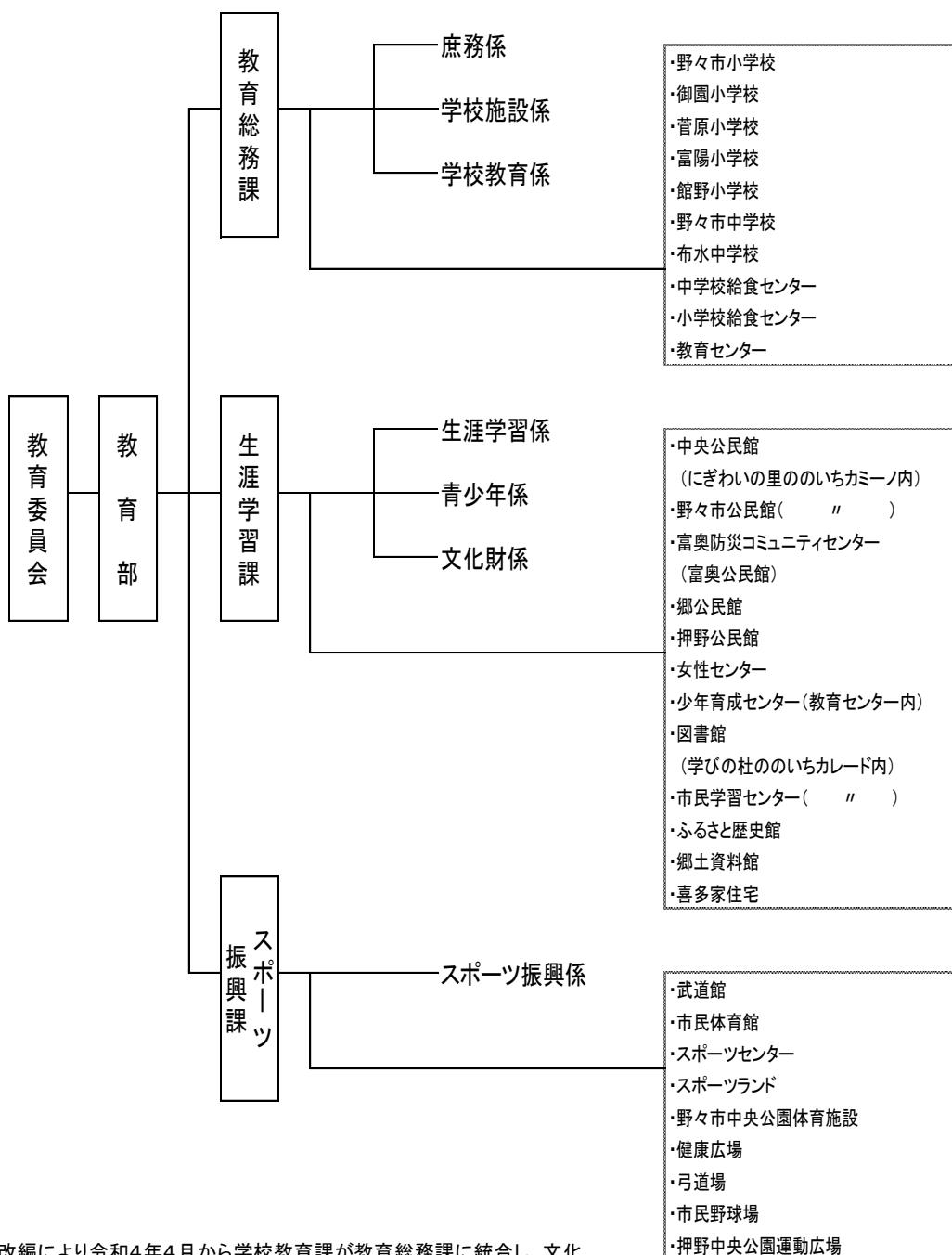
4 参考資料

野々市市教育委員会組織（令和4年4月1日現在）

<教育委員会>

教 育 長	大久保 邦 彦	教 育 長 職 務 代 理 者	松 本 哲 幸
委 員	員 松 野 勝 夫	委 員	員 宮 川 美保子
委 員	員 安 嶋 是 晴	委 員	員 高 桑 奈 美

<教育委員会事務局組織>



※ 組織改編により令和4年4月から学校教育課が教育総務課に統合し、文化

課の文化財係が生涯学習課に統合、文化振興係が市長部局へ改編された。

お問い合わせ

〒921-8510

石川県野々市市三納一丁目 1 番地

野々市市教育委員会

TEL(代表) : 076-227-6111

F A X : 076-227-6258

E メール : kyouiku_soumu@city.nonoichi.lg.jp